

報道関係者各位

2020年6月9日
野村不動産株式会社
東京電力ホールディングス株式会社

**野村不動産「H¹T」と東京電力ホールディングス「SoloTime」
シェアオフィスサービスに係る提携契約締結
～2020年7月中に計35拠点の相互利用が可能に～**

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：宮嶋 誠一、以下野村不動産）と、東京電力ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区/代表執行役社長：小早川 智明、以下東電 HD）は、本日、野村不動産が展開する法人向けサテライト型シェアオフィス「H¹T（エイチワンディー）」と、東電 HD が展開する法人向け郊外型シェアオフィスサービス「SoloTime（ソロタイム）」について、提携契約を締結いたしました。2020年7月中に、両サービス双方の会員が計35拠点を相互利用することが可能となります。また、双方の会員が各々のサービスを相互に利用できる取り組みは、業界初となります。

新型コロナウイルス感染症対策として、政府が提言する「新しい生活様式」の中で、テレワークやローテーション勤務が推奨されており、作業拠点を増やし、業務の効率化を実現するサテライト型シェアオフィスに注目が集まっていますが、都心から郊外まで幅広い拠点が利用できるシェアオフィスサービスは、少ない現状であり、こうした状況を踏まえ、本提携を決定いたしました。

相互利用開始時点で、「H¹T」は都心部を中心に23拠点、「SoloTime」は首都圏郊外の主要駅近傍に12拠点を展開する予定で、それぞれの展開拠点地域を補うことで、都心から郊外まで利用可能拠点の幅が広がります。オフィスなど都心で働く際や出先での空き時間には「H¹T」、自宅近辺など郊外でテレワークを行う際には「SoloTime」を利用することで、利用者の多様なニーズに応えることが可能となります。

今後、野村不動産と東電 HD は、高品質・低価格なテレワークオフィスサービスを共同で提供することにより、より多くの企業・働く人々が柔軟に働くことができる基盤を整備してまいります。



H¹T 新宿西口



SoloTime 八王子

以上

- <別紙 1> サービス概要と拠点一覧について
- <別紙 2> H¹T について、SoloTime について

お問い合わせ窓口

【H¹T について】野村不動産株式会社 コーポレートコミュニケーション部 03-3348-7805

【SoloTime について】東京電力ホールディングス株式会社 広報室 報道グループ 03-6373-1111（代表）

＜別紙 1＞ サービス概要と拠点一覧について

■ サービス概要

「H1T」		「SoloTime」	
主要展開地域	都心および郊外ターミナル駅周辺、地方	主要展開地域	一都三県の主要路線郊外ターミナル駅
拠点数	23 拠点（相互利用開始時点）	拠点数	12 拠点（相互利用開始時点）
目標拠点数	150 拠点(当社のみ、2027 年度中) 300 拠点（提携先含む、2027 年度中）	目標拠点数	15 拠点（2020 年度上期中）
契約対象者	法人（法人格をもっていること）	契約対象者	登記のある法人企業
契約形態・期間	6 ヶ月（自動更新）	契約形態・期間	1 年（自動更新）
初期費用	なし	初期費用	なし
利用人数	1 名～	利用人数	1 名～無制限
料金形態	<利用料>（完全従量課金制） ・オープン席：15 分 150 円/1 名 ・ボックス席：15 分 300 円/4 名～ ・会議室：15 分 300 円/2 名～ <無料サービス> 電気代、Free Wi-Fi、フリードリンク、 文房具貸出、会議室用モニター <有料オプションサービス> 複合機、ロッカー利用	料金形態 従量課金プラン ・利用料 700 円/時間 ・個室料 100～500 円/時間 ・会議室料 1,500～2,000 円/時間 ・オプション ロッカー 月額 2,000 円 ・複合機 白黒 10 円/枚 カラー 15 円/枚 <以下、無料サービス> Wi-Fi、フリードリンク、文房具・充電器 の貸出、モニターの貸出、PC ワイヤード ック利用、当日用ロッカー利用	
URL	https://www.h1t-web.com/	URL	https://solotime.jp/

■ 拠点一覧（相互利用開始時点）

	名称	交通
1	H1T 新宿西口店	JR 新宿駅 徒歩 3 分
2	H1T 日本橋店	銀座線・東西線 日本橋駅 徒歩 3 分 銀座線・半蔵門線 三越前駅 徒歩 3 分
3	H1T 相模大野店	小田急線相模大野駅 徒歩 4 分
4	H1T 新橋店	JR 新橋駅 徒歩 1 分
5	H1T 品川店	JR 品川駅 徒歩 4 分
6	H1T 虎ノ門店	銀座線 虎ノ門駅直結
7	H1T 秋葉原店	JR 秋葉原駅 徒歩 1 分
8	H1T 新横浜店	JR 新横浜駅 徒歩 4 分
9	H1T 横浜店	JR 横浜駅 徒歩 5 分
10	H1T 川崎店	JR 川崎駅 徒歩 2 分
11	H1T 渋谷店	JR 渋谷駅 徒歩 3 分
12	H1T 神保町店	半蔵門線 神保町駅 徒歩 1 分
13	H1T 青葉台店	田園都市線 青葉台駅 徒歩 1 分
14	H1T 錦糸町店	JR 錦糸町駅 徒歩 1 分
15	H1T 町田店	JR 町田駅 徒歩 3 分
16	H1T 吉祥寺店	JR 吉祥寺駅 徒歩 2 分
17	H1T 大宮店	JR 大宮駅 徒歩 3 分
18	H1T 市ヶ谷店	JR 市ヶ谷駅 徒歩 1 分
19	H1T 千葉店	JR 千葉駅 徒歩 2 分
20	H1T 赤坂見附店	丸の内線 赤坂見附駅 徒歩 1 分
21	H1T 二子玉川店	東急田園都市線二子玉川駅 徒歩 2 分
22	H1T 五反田店	JR・浅草線 五反田駅 徒歩 1 分
23	H1T 池袋店	JR・西武池袋線池袋駅 徒歩 1 分

	名称	交通
1	SoloTime 八王子店	JR 八王子駅 徒歩 3 分
2	SoloTime 東戸塚店	JR 東戸塚駅 徒歩 1 分
3	SoloTime 三島店	JR 三島駅 徒歩 2 分
4	SoloTime 三鷹店	JR 三鷹駅 徒歩 2 分
5	SoloTime 武蔵小杉店	東急東横線・目黒線 武蔵小杉駅 徒歩 2 分
6	SoloTime センター北店	横浜地下鉄ブルーライン センター北駅 徒歩 2 分
7	SoloTime 松戸店	JR 常磐線・新京成電鉄 松戸駅 徒歩 3 分
8	SoloTime 海浜幕張店	JR 海浜幕張駅 徒歩 3 分
9	SoloTime 川崎店	JR 川崎駅・京急川崎駅 徒歩 3 分
10	SoloTime 津田沼店	JR 津田沼駅 徒歩 3 分
11	SoloTime 調布店*	京王線調布駅 徒歩 1 分
12	SoloTime 藤沢店*	JR・小田急線 藤沢駅 徒歩 2 分

※調布店・藤沢店は、相互利用開始時点までに出店予定

※赤坂見附店・二子玉川店・五反田店・池袋店は、相互利用開始時点までに出店予定

以 上

<別紙 2> H¹T について、SoloTime について

■ H¹T について

「H¹T (エイチワンティー)」(Human First Time) は、野村不動産オフィスビルの開発・運営ビジョンである「HUMAN FIRST (ヒューマンファースト)」の事業思想を具現化した、働き方の多様化と効率化に応えるサテライト型シェアオフィスブランドとして、2019年10月にサービスを開始いたしました。働く人の「時間」を一番に考え、利便性がよく快適な第二のオフィスといえる場を提供し、オフィスに縛られない多様なワークスタイルを実現するために、多拠点化を目指し展開しています。そして、郊外エリアに多数拠点を持つ立地の良さと、コスト面での導入のしやすさを活かし、「長時間滞在型サテライトオフィス」として、自宅近くで長く快適に働ける環境を提供することで、ワーカー、そしてその家族の皆様の幸せな暮らしに貢献してまいります。

<主な特長>

- 働き方の多様化と効率化に応えるサテライト型シェアオフィス
- 都内主要エリアや郊外ターミナル駅に広がるネットワーク
- 高パフォーマンスが期待できる、上質で快適なワーキングスペース
 - 開放的なオープン席、完全個室ブース席
最大6名収容の会議室など多様な執務スペース
 - 自然素材を多用した心地よい空間
 - 仕事の合間に一息つけるカフェスペース完備
- リーズナブルでわかりやすい従量課金制
契約金・基本料金がなく、「15分150円」から利用可能
(席種により異なる)
- 安心のセキュリティ
スマートロックで入退室を管理し、ログ情報を常に入手、
そのほかセキュリティカメラによる防犯対策を実施
- 利用する社員の予約状況や入退室をウェブ上でリアルタイム管理
在席者検索や、チームの利用のリアルタイム表示等の機能を提供
- 利用企業向けイベントやセミナーを開催



<新型コロナウイルス感染症拡大防止対策>

- ・ 除菌対策及び備品追加設置
- ・ 抗菌を目的として、ナノシードαを導入
 - ※ナノシードαとは、機能水をナノ化し拡散する空間清浄機で、要時生成型二酸化塩素水溶液を使った商材を採用しています。要時生成型二酸化塩素水溶液はウイルスに反応して、少量の二酸化塩素を発生させる水溶液で、大阪大学微生物学研究所の研究により、新型コロナウイルスへの使用で、98%の菌の死滅が確認されているのに加え、ウイルスが存在しない時には、無毒・無刺激で口に含んでも問題ないという意味での安全性も確認されています。
 - (参考(大阪大学発表資料): https://resou.osaka-u.ac.jp/ja/research/2020/20200508_2)
- ・ 定員数縮小
- ・ オープンスペース等での会話禁止
- ・ 係員巡回による各現場の清掃等実施
- ・ 室内でのマスク着用をお願い及び配布用マスクの設置
- ・ 店内に新型コロナウイルス対策掲示
- ・ 防犯カメラによるマスク着用有無の検知の導入(予定)
 - ※AIソリューションを提供するAWL社と連携し、既設の防犯カメラを利用し、AIによるマスク着用有無の検知を行い、必要時に注意喚起を行うシステムの導入を検討

<今後の展開>

2020年4月7日の緊急事態宣言以降の在宅勤務の経験によって、あらゆる企業でオフィスの見直しが始まる中、野村不動産は、規模・コストともに幅広いオフィスブランドを有する強みを生かし、本社オフィスの分散化や拡張・縮小移転など、オフィスの再編成に伴う様々なニーズに応えてまいります。

その中で「H¹T」は、企業とオフィスワーカーにとっての更なる利便性向上に寄与すべく、当社開発拠点のみならず、現在各社が展開しているコワーキングスペースやシェアオフィスサービスとの連携を進めています。このたび提携契約を結んだ「SoloTime」のほか、東京メトロが展開するキッズスペース併設型コワーキングスペース「room EXPLACE」とも既に提携契約を結んでおり、利用者個人のライフスタイルや特性に合わせて最適な働き方ができる環境整備を進めており、2027年度中に都内をはじめ、郊外、さらには地方展開を視野に当社開発約150拠点+提携約150拠点を目標に、サテライト型シェアオフィスとして求められる多拠点化を目指します。

■ SoloTime について

SoloTime（ソロタイム）は、東電 HD が新規事業として 2019 年 3 月に立ち上げた法人向け郊外型シェアサテライトオフィスのサービスブランドです。東電 HD は、電気とガスに続く、第 3 の生活基盤の価値を提供するために「郊外の可能性」に注目しました。通勤、育児・介護、労働力不足、業務効率等、時代が抱える課題に対し、SoloTime（ソロタイム）は、ビジネス街ではなく、生活の側にひとりひとりが心地よく働ける拠点を作ることで、個人の意欲をはぐくみ、ワークライフバランスをサポートします。顧客企業の人材確保・人材活用、生産性向上、コスト削減、BCP をサポートし、企業価値向上、持続的成長に貢献してまいります。

<主な特長>

■ 郊外・駅から徒歩 3 分の立地

働く人々の居住地近くである一都三県の主要路線郊外ターミナル駅（駅から徒歩 3 分以内）へ出店しています。

■ 快適なソロワークスペース

働く人々の仕事量の約 7 割はソロワークというデータがあります。自宅近くの郊外で働く場合、そこでする仕事はソロワーク（電話や TV 会議含む）であると言われています。SoloTime は、ひとりひとりが快適にソロワークできる環境を整えています。

■ セキュリティへの配慮

法人企業にとってセキュリティは最も重要なポイントです。PC を背後から覗かれることを防ぐレイアウト、Wi-Fi や複合機のシステムセキュリティ、個人 ID 認証による入退室、防犯システム、PC 用のワイヤロック、一時利用ロッカーなど、最大限の配慮を施しています。

■ 土日祝も営業

柔軟な勤務形態に応えるため、土日祝日も営業しています（店舗により日・祝は休館）。

■ 女性目線で作られた内装

働く女性が増えている現在、女性も男性も安心して気持ちよく働ける環境が必要です。SoloTime の内装は、「清潔感」「心地よさ」「明るさ」を重視した女性目線で作られている点が特長です。



<新型コロナウイルス感染症拡大防止対策>

- ・抗ウイルス抗菌対策でデルフィーノ[※]を導入しております。
※デルフィーノ：抗菌剤を施設全体に噴射することで、室内の手に触れる箇所すべてを強制的に「まるごと抗菌」し、意識せず簡単に接触感染の予防を実施することができます。
- ・店舗にウイルス除去・除菌用品、手指消毒剤、マスクを設置しております。
- ・エントランス周辺、個室・会議室のドアノブおよびタブレット等を消毒剤により拭き上げております。
- ・セキュリティカメラにより、マスクの不備や消毒のご協力状況を定期的にチェックしております。
- ・オープン席は間引きし、最低 2m（ソーシャルディスタンス）を確保。会議室、個室は 2 人以上の利用を当面の間、禁止しております。
- ・店舗使用前後における、机上等の消毒のご協力を全席に掲示しております。
- ・マスク未使用や机上等の消毒未実施がないように、セキュリティカメラにて日々チェックを行い、お客さまへのご協力をお願いしております。今後も、さらなる感染症対策を検討・実施する予定です。

<今後の展開>

相互利用開始時点の 12 店舗に加え、更に 2020 年度上半期中に 3 店舗出店し、郊外に拡大してまいります。さらに、東電グループが所有する不動産の活用や、関東外辺地域をはじめとしたシェアオフィスサービスのエリア拡充も推進してまいります。

また、今回利用提携契約を結んだ法人向けサテライトオフィス「H¹T」の他、郊外エリアでサービスを展開しているシェアオフィス事業者との提携等も検討してまいります。出店済みの拠点については、様々なサービスとのコラボレーションにより、郊外立地に今後必要となるサービスの拡充を進め、各エリアに居住する人々の暮らしがより便利で豊かになることを目指します。